

SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)第2期
「自動運転(システムとサービスの拡張)」
SIP-adus 国際連携コーディネーターについて

令和元年12月4日
プログラムディレクター
葛 巻 清 吾

1. 趣旨

SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)第2期の一課題である「自動運転(システムとサービスの拡張)」の推進にあたり、国際的な連携を推進するために、推進委員会の下に、SIP-adus 国際連携コーディネーターを置く。

2. 任務

SIP-adus 国際連携コーディネーターは、SIP 自動運転(システムとサービスの拡張)(以下、「SIP 自動運転」という)の国際担当窓口として、次に掲げる事項に関する連絡、調整を行うことを任務とする。

- ① 日独連携・日 EU 連携など政府間会議に関すること
- ② 海外研究機関と SIP 自動運転の受託事業者との共同研究等連携に関すること
- ③ 海外研究機関とモビリティ・イノベーション連絡会議構成員との共同研究等連携に関すること
- ④ 専門家ワークショップ等国内外における国際会議開催に関すること
- ⑤ 国際会議・Web 等での発信に関すること
- ⑥ その他、国際連携課題の推進に際し必要な事項

なお、国際的な連携についての最終的な判断は、SIP-adus 国際連携コーディネーターが推進委員会議長及び内閣府と相談のうえ行う。

3. 委嘱

内閣府が委嘱する。

4. 委嘱期間

令和元年12月4日 から 令和3年3月31日まで。